

令和8年3月10日
愛媛大学

未来価値創造機構シンポジウム 「地方創生」から「未来戦略」へ —地方大学の未来をめぐる、これまでとこれから— を開催

愛媛大学では、人口減少や産業構造の変化が進む中で、地域が持続的に発展していくための戦略を改めて捉え直す機会として、未来価値創造機構シンポジウム「『地方創生』から『未来戦略』へ—地方大学の未来をめぐる、これまでとこれから—」を開催します。

本シンポジウムでは、国の地域未来戦略に関する基調講演に加え、本学教員及び学生が登壇するトークセッションを通じて、地方大学が地域社会や産業とどのように関わり、人材・知・ネットワークの循環をいかに構築していくべきかについて議論します。

学生の視点も交えながら、愛媛という具体的な地域の文脈の中で、地方大学が果たし得る役割と今後の可能性について、多角的に考え、議論を深めます。

つきましては、地域へ広く周知いただきますとともに、取材くださいますようお願いいたします。

記

日時：令和8年3月17日（火） 13時30分～16時30分

場所：愛媛大学城北キャンパス コラボハウスホール

対象：どなたでも

参加申込：<https://forms.office.com/r/F98EH5wNLd>

申込締切：令和8年3月16日（月） 正午

参加費：無料

駐車場：無（公共交通機関をご利用ください）

最寄り駅：伊予鉄道市内電車「赤十字病院前」

※詳細は、別紙チラシをご参照ください。

<報道関係者の皆様へのお願い>

事前に取材の参加者数を把握するため、取材いただける場合は、3月16日（月）正午までに上記参加申込フォームにてお申込みいただくか、下記問い合わせまでご一報ください。

本件に関する問い合わせ先

愛媛大学総務部学長室

Tel：089-927-9046

Mail：senryaku@stu.ehime-u.ac.jp

※送付資料2枚（本紙を含む）

「地方創生」から未来戦略へ

地方大学の未来をめぐる、これまでとこれから

現在、人口減少や地域コミュニティの縮小、産業構造の変化など、地方を取り巻く環境は大きく転換期を迎えています。こうした状況を踏まえ、地方の自立性や主体的な戦略形成を重視する政策が進められています。本シンポジウムでは、まず内閣官房参事官より、こうした政策動向と地方の活力・地方経済・未来戦略の方向性について概説いただきます。トークセッションでは、行政・企業・教育機関・地域団体が直面する課題をもとに、地域の持続性を高めるための実践的な視点を、学生を含めて多角的に議論します。人材・知・ネットワークの循環をどう設計すれば、地域の産業と暮らしは持続的に強くなるのか——世代を超えた対話から、実行可能なアイデアを引き出します。

日時：2026年3月17日（火）13:30～

会場：愛媛大学 コラボハウスホール

※学内・学外問わず関心ある方歓迎（参加費無料）

◆ 開会挨拶

仁科 弘重（愛媛大学長）

◆ 基調講演

「地方創生、地域未来戦略の今後の取組について」

児玉 大輔 氏（内閣官房 地域未来戦略本部事務局 参事官）

◆ 地域の未来を切り拓く“知と創造の対話”（未来価値創造機構の取組み紹介）

山下 政克（愛媛大学 未来価値創造機構長）

◆ トークセッション

「人材が産業を支え、産業が圏域を形づくる

— 地域未来戦略における地方大学の役割と可能性 —」

〈パネリスト〉

・松下 正史（愛媛大学 今治サテライト長／理工学研究科 教授）

・井口 梓（愛媛大学 未来価値創造機構 副機構長／社会共創学部 教授）

・中田 歩実（えひめ学生起業塾7期生／愛媛大学 農学部 3年生）

・平井 完樹（えひめ学生起業塾6期生／愛媛大学 社会共創学部 2年生）

〈コメンテーター〉

・児玉 大輔 氏（内閣官房 地域未来戦略本部事務局 参事官）

〈モデレーター〉

・大久保 武（愛媛大学 未来価値創造機構／地域レジリエンス学環 准教授）

◆ 閉会挨拶

山下 政克（愛媛大学 未来価値創造機構長）

申込み方法

参加ご希望の方は、次のURLまたは右の2次元コードを読み取り、

申込フォームからお申し込みください。URL: <https://forms.office.com/r/F98EH5wNLd>

（締切：2026年3月16日（月）正午まで）



問合せ先

愛媛大学総務部学長室 メール: senryaku@stu.ehime-u.ac.jp 電話番号: 089-927-9046